

入込数は1000万人超、外国人宿泊数は過去最高 令和6年日光市観光客入込数及び宿泊数について

～令和6年の特徴～

○観光客入込数：10,191,861人

前年から266,822人、2.7%の増となり、1,000万人を超え、新型コロナウイルス感染拡大の影響により大きく減少した観光客数の回復傾向の継続が見られた。(令和元年比：86.3%)

増加要因として、日光市の魅力を前面に押し出したプロモーション活動を、首都圏中心に展開したことや、官民で連携した「日光の社寺」世界遺産登録25周年記念、日光国立公園指定90周年記念プロモーション事業が実施されたことなどの効果があったと捉えている。

○観光客宿泊数：2,940,895人

前年から160,903人、5.8%の増となり、新型コロナウイルス感染拡大の影響により大きく減少した観光客数の回復傾向の継続が見られた。(令和元年比：89.3%)

増加要因は、入込数と同様である。

○外国人宿泊数：161,338人

前年から40,364人、33.4%の増となり、市町村合併後、2年連続で過去最高の数値を記録した。なお、令和元年比では、135.3%。

増加要因は、訪日外国人にとって有利な円安が影響している。また、中国の春節、降雪時期である2・3月において、アジア地域を中心に増加しており、官民連携による海外プロモーション事業の効果があったものと考えられる。

国別では台湾や、アメリカ合衆国、中国が多い結果となっている。

【本件に関する問合せ先】

日光市観光経済部 観光課観光交流推進係 担当：田中、川村

電話：0288-21-5196 MAIL：kankou@city.nikko.lg.jp